

令和4年度 児童相談所関連研修

児童心理司(3～4年目)Ⅱ

日 程

3月3日(金)、6日(月)【2日間】

対 象

メインターゲット：児童心理司3～4年目(※)の職員
子ども家庭福祉行政に携わる職員【定員60名】

※子ども家庭支援センター等における児童心理に関連する業務経験がある場合は、
児童心理司としての経験年数に加算することができる。

ねらい

児童心理司(3～4年目職員)として求められる役割を理解すると共に、児童虐待の相談援助等に他職種・他機関と連携しながら的確に対応し、適切な治療的ケア、助言、困難事例への対応等ができる実践的能力の向上を図る。

場 所

特別区職員研修所
(千代田区九段北 1-1-4 東京区政会館別館)

※研修カリキュラムは、次ページに掲載しています。

カリキュラム

3月	教科目・講師名（敬称略）
3日 (金)	<p>9:00～17:00 トラウマインフォームドケア（講義）</p> <p>◆トラウマに関する知識を習得し、見立てができるようになるとともに、 トラウマインフォームドケアについて理解を深め、子どもが生活する一時保護所・児童福祉施設・学校等に対して適切な助言を行うことができるようになることを目指します。</p> <p>◆また、TF-CBT（トラウマフォーカスト認知行動療法）を理解し、さらなる学習のきっかけとします。</p> <p>【講師】岩手医科大学 医学部 神経精神科学講座 教授／ 岩手医科大学附属病院 児童精神科 診療科部長 八木 淳子</p>
	<p>9:00～12:00 法的申立てにおける心理所見（講義・演習）</p> <p>◆児童相談所における基本的な法的対応の流れについて理解を深めます。</p> <p>◆法的対応において求められる心理所見と、書き方のポイントを、演習等を通じて実践的に学びます。</p> <p>【講師】福田法律事務所 弁護士 福田 笑美</p>
6日 (月)	<p>13:00～17:00 ライフストーリーワーク（講義・演習）</p> <p>◆「ライフストーリーワーク」とは、子どもが過去の出来事や家族のことを理解し、自身の生い立ちやそれに対する感情を信頼できる大人とともに整理していく作業のことです。</p> <p>◆演習やロールプレイ等を通じて、子どもたち自身が人生を肯定的に語り、前向きに生きていくための支援方法の習得を目指します。</p> <p>【講師】児童養護施設 子供の家 統括職／心理療法担当職員 榎原 真也</p>
計	14時間（2日間）

【問合せ先】特別区職員研修所 教務第2課 児童相談研修係 Tel：03-6261-1577